

人と防災未来センター・災害対策専門研修で講師をつとめました(2018/06/15)

テーマ：災害対応，人材育成，災害情報
URL：<http://www.dri.ne.jp/training/h27>

6月12日（火）～15日（金）の4日間，阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターにて「平成30年度春期 災害対策研修 マネジメントコース：エキスパート A」が開催されました。同センターでは，人材育成事業の一環として，自治体の首長や職員等を対象とした「災害対策専門研修」を実施しています。この研修は，阪神・淡路大震災で得られた貴重な経験と教訓をベースにした実践的カリキュラムにより，組織トップの危機管理能力の向上や災害対策の専門職員養成を目指しています。以上のコースは，地方公共団体における防災・危機管理担当部局の職員を主な対象とし，災害対応の具体的事例や演習などを通して，対処する能力を向上させることを目的にしたもので，下位の「ベーシック」につづく次段階レベルのコースです。

当研究所の佐藤翔輔准教授（情報管理・社会連携部門）は，最終日の15日（金）に同コースのうち，「危機対応時の組織論」の「情報システム」の講師を担当しました。開催地の関係もあり，講師の多くはセンター関係者や関西圏の大学研究者・専門家が多いなかで，東北からの唯一の講師でした。講義では，昨今の災害における「情報」を取り巻く課題や傾向，災害対応における情報処理のノウハウについて講義を行いました。主にウェブ上の情報や SNS に関する最新の研究事例について紹介し，受講生から高い関心が寄せられました。



会場の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）